

皮膚科 後期研修プログラム

1年次

外来 5日/週 初診患者担当

新患の診断、治療方針、手術計画を指導医のもとで研修する。

再診 自分が担当した患者の経過を診る。

病棟 皮膚科基本処置の習得。 指導医と2人で患者を担当する。

入院を要する疾患（水疱症、重症帯状疱疹、その他）の全身・局所管理

術前、術後患者の全身、局所管理

熱傷の全身、局所処置などを習得する。

手技 切開、止血、縫合（表皮、真皮）が確実に出来るようにする。

簡単な外傷処置、顔面外傷の診断、皮膚（顔面を除く）小腫瘍の切除

顔面、関節以外の植皮

2年次

外来 5日/週 担当

新患の診断、治療方針、手術計画 を自分で立てる。

新患の外来小処置を行う。

再診 自分が担当した患者の経過を診る。

病棟 1人で担当し、すべての入院管理を行う。

手技 簡単な顔面外傷処置（鼻骨骨折、頬骨骨折の整復）

顔面の腫瘍摘出術

顔面の皮弁作成手術

顔面、関節の植皮

3年次

外来 2日/週 担当

新患の診断、治療を一人で行う。

病棟 1人で担当し、すべての入院管理を行う。

手技 顔面の悪性腫瘍手術、各種の植皮、皮弁、筋皮弁手術